

JR神戸線 芦屋駅 リニューアルについて

2020年7月13日

西日本旅客鉄道株式会社

JR神戸線 芦屋駅リニューアルについては、2018年度に芦屋市と当社の間で協定を締結し2023年度の完成に向けて準備工事を進めているところです。

この度、駅設備等の概要が決定し、これまでご不便をおかけしていたお手洗いの改良やホームへのエスカレーター設置など、大きく生まれ変わります。なお、工事については2020年8月より着手いたします。

1 新駅舎の特徴

○コンセプト 「人と、まちと、美しく調和する。NEW ASHIYA STATION」

○デザイン

- ・国際文化住宅都市として築き上げてきた芦屋の歴史、文化との調和を図りました。
- ・まちを彩る「阪神間モダニズム」に代表される文化的建築物の特徴を継承しつつ、新しい芦屋を印象付ける現代的でまちに開いた駅舎デザインとします。
- ・明るく開放的なコンコースには、芦屋ならではのクラシカルな意匠を取り入れ、快適で品格のある空間を演出します。



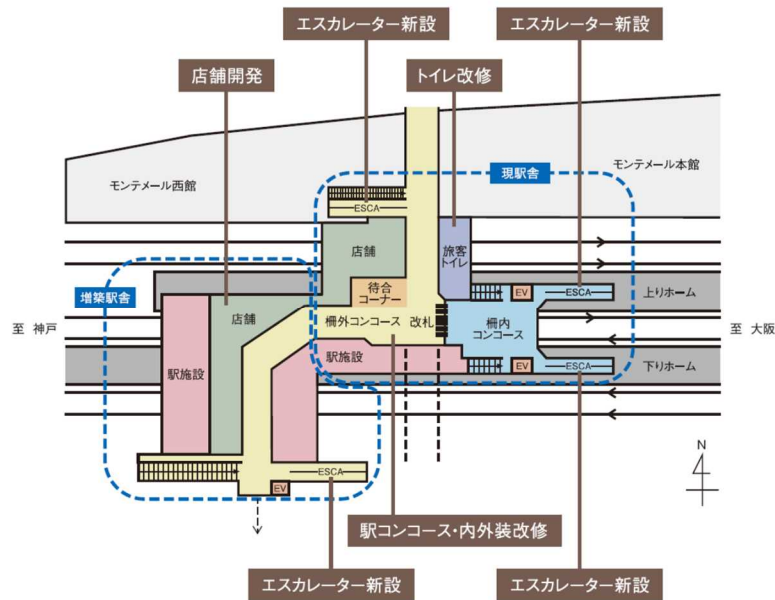
完成イメージ（南口全体外観）



完成イメージ（南口コンコース）

※完成イメージは変更となる場合があります

2 計画概要



【工事内容】

駅舎の増築（床面積約 1,400 m²※1）および現駅舎のリニューアルにより以下の改良を行います。

- ・エスカレーター新設（各ホームに上下1基ずつ計4基、北口・南口へ上下1基ずつ計4基※2）
- ・南口エレベーター移転（増築駅舎内へ新設）※2※3
- ・駅コンコース改修（増築駅舎内には幅員約6mのコンコースを新設）※3
- ・お客様トイレの拡張および改修
- ・みどりの窓口、改札の移転および改修
- ・店舗開発

※1 増築部分の延べ床面積であり現駅舎の一部撤去による面積減は含みません。

※2 改札外のエスカレーター、南口のエレベーターは芦屋市による整備です。

※3 増築駅舎内のコンコース、エレベーター新設に合わせて現在の南口へのコンコース、エレベーターは撤去します。

【工事中の駅のご利用について】

ホームへのエスカレーター新設工事中は、改札奥側（東側）の各ホームへの階段が狭くなります。その他にも通路が狭くなる期間がございますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

3 開業予定

2021年度末 増築部駅舎暫定使用開始（南口エスカレーターを除く）

2023年度 全体完成（現駅舎内の施設は段階的に使用開始します）